

新名神大阪だより 令和6年度冬号

工事担当者にお聞きしました

成合第一高架橋工事は、新名神高速道路（高槻第一JCT～八幡京田辺JCT全長10.7km）の西端に位置し、高槻JCT・IC及び高槻連絡路を横架するPRC径間連続波形鋼板ウェブ橋（上り線L=697m、下り線L=757m）、橋台4基、橋脚5基、切盛土工等を施工しています。

橋梁の架設工法は、足場・型枠設備を備えた移動作業車内で一施工ブロックずつ橋体を構築し、橋脚の両側に移動作業車を順次移動していく片持張出架設工法です。

本工事の特徴は、供用中の高速道路上空に橋梁を架設することです。地上部供用線の安全確保のため、供用線上に防護工を設置したうえで、移動作業車を移動させる際は、通行止め等の交通規制を実施しています。

本工事では、張出施工ブロック長を標準の2倍まで長くできる超大型移動作業車を採用し、張出施工ブロック数を低減することで、交通規制回数の削減を実現しています。2019年7月に着手し、2024年12月現在の進捗率は約50%です。



新名神高速道路 成合第一高架橋工事（その2）
大成建設(株) 特定建設工事
極東興和(株) 共同
村本建設(株) 共同
現場代理人 杉浦 義徳

引き続き高槻連絡路の交通規制を行いながら、上空で下り線の橋梁架設工事を進めていきます。その後、上下線とも橋梁が繋がった後、6車線化に対応するため路肩側を拡幅する工事を行います。

まだまだ工事が続きますので、引き続き地域住民の方々・高速道路を利用される方々に安全・安心をお届けできるよう、受発注者一体となって「安全が第一」で工事を進めて参ります。

高槻IC～茨木千提寺IC間通行止め

橋梁上部工工事を安全に実施するため、令和7年1月28日の1夜間で、高槻IC～茨木千提寺IC間の通行止めを行う予定です。今後も橋梁上部工工事を進めるうえで当該箇所における通行止めを実施いたします。

ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



高槻高架橋東（鋼上部工）工事 安全祈願祭



新名神高速道路 高槻高架橋東（鋼上部工）工事の作業開始にあたり、安全祈願祭を行いました。安全に十分注意し作業を進めてまいります。

ふれあい土木展 2024 に出展



令和6年11月15日（金）、16日（土）に枚方市で開催された「ふれあい土木展2024」に出展いたしました。道路パトロールカー乗車体験や新名神高速道路事業紹介等の出展を行い、両日とも多くの方々にご来場いただきました。

地元小学生現場見学会



令和6年11月7日（木）上牧小学校・8日（金）五領小学校の1年生を対象にした高槻高架橋西（鋼上部工）工事の現場見学会を開催しました。小学生の皆さんから「とても楽しかった!」という声を多数いただきました。

沿線行政機関現場見学



令和6年11月5日（火）に、沿線行政機関の主に若手職員の方々約15名に対して、現場見学会を開催いたしました。



2024年12月18日撮影

新名神高速道路 成合第一高架橋工事

